



クロスオーバー型アイデアワークショップ

市域課題解決型 大阪市 編

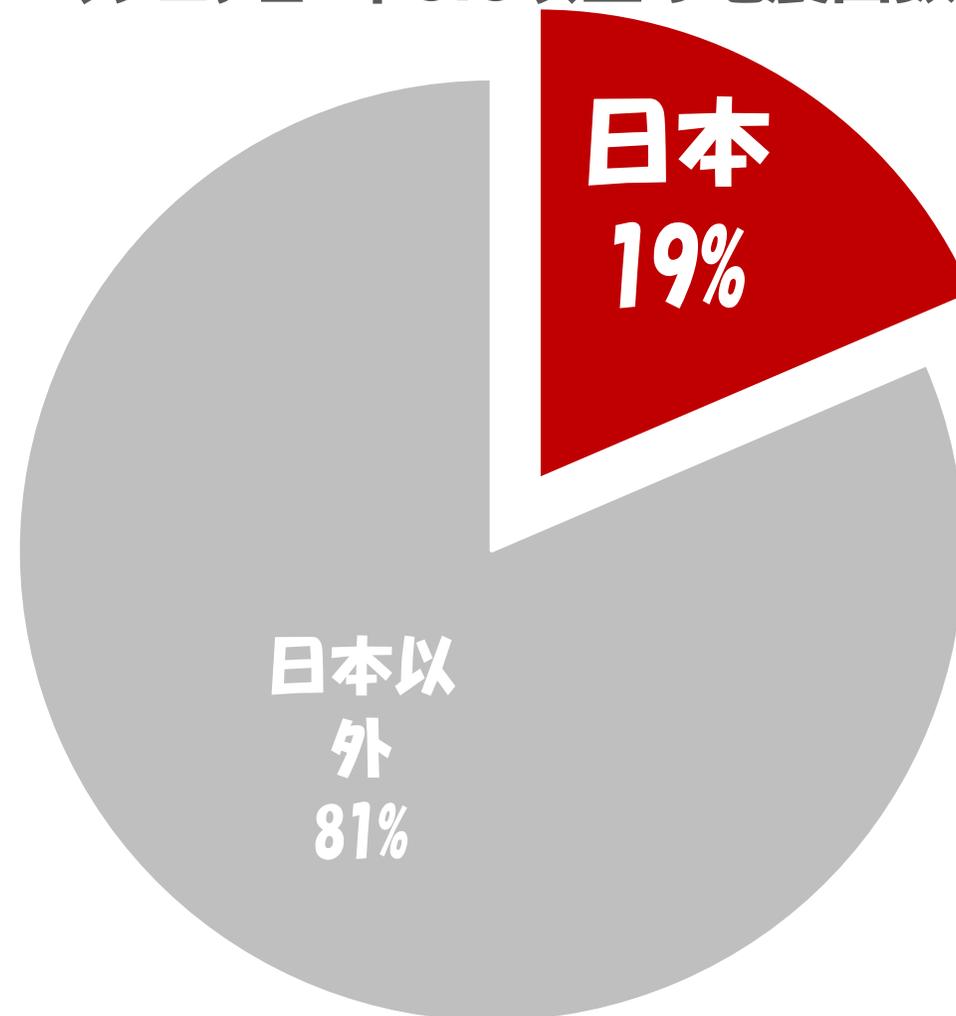
- 地域防災力の強化
- プラスチックごみの削減



地域防災力の強化 (概要)

日本は
世界一の
地震大国

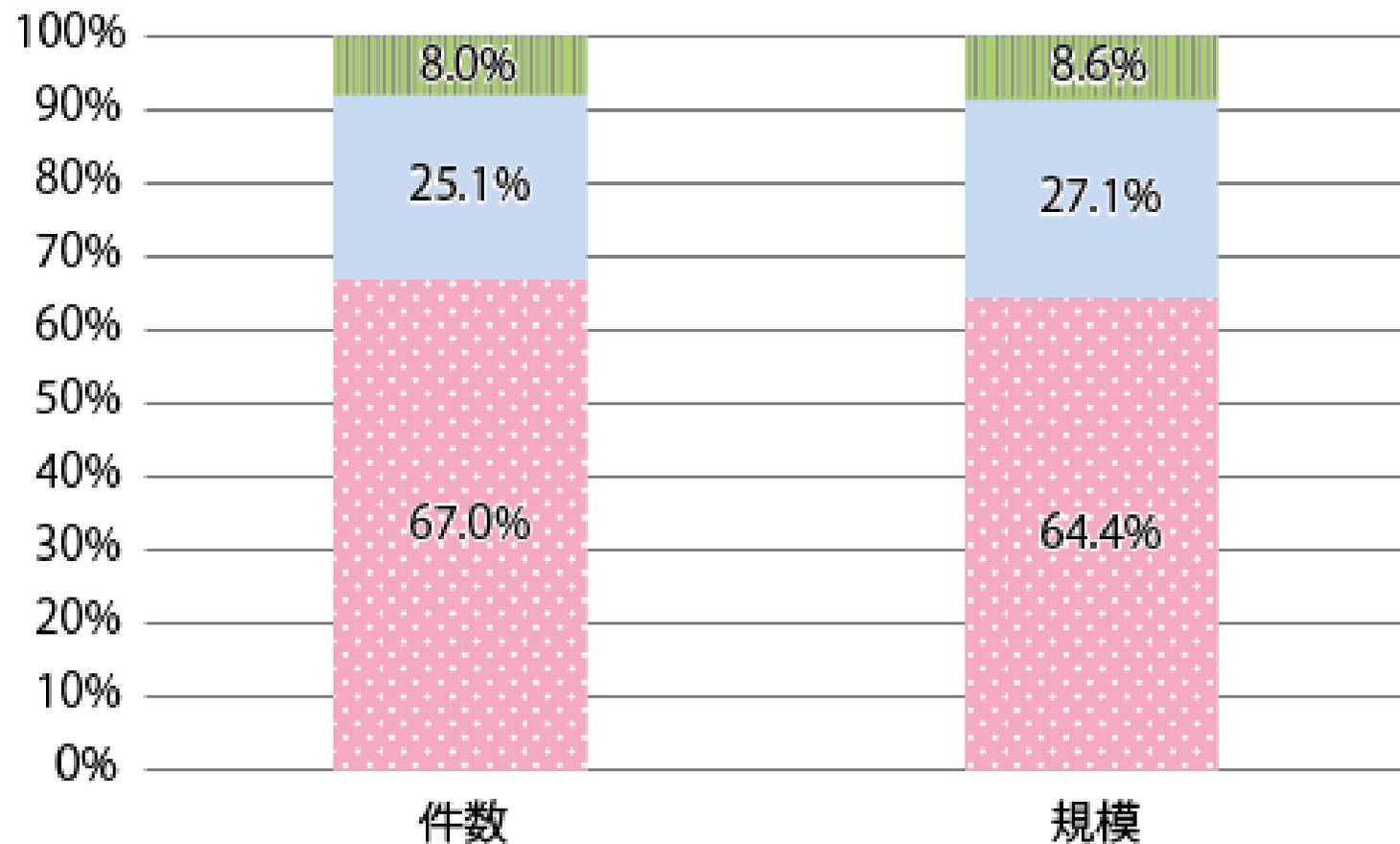
マグニチュード6.0以上の地震回数



(2004年～2013年、国土交通省HPをもとに作成)

<https://www.mlit.go.jp/river/earthquake/future/index.html>

災害の激甚化、頻発化を感じている人が多い



- 10年ほど前と比べて、件数(規模)は少なく(小さく)なったと感じる
- 10年ほど前と比べて、件数(規模)は同程度であると感じる
- 10年ほど前と比べて、件数(規模)は多く(大きく)なっていると感じる

(国土交通白書2021)

保存版

ご家庭で保存して
おいてください

市民防災 マニュアル

日頃から災害に対する「心がまえ」と「備え」を



大阪市危機管理室

いざというときに備えて

- 市民防災マニュアルは、各区役所や危機管理室（大阪市役所5階）で配付
- 3か国語版（英語、中国語〈簡体字〉、韓国・朝鮮語）あり



地域防災力の強化 (課題)



課題例 1 : インフラの 老朽化

現状と課題

- 老朽化する施設の割合は加速度的に高くなる見込み
- 一斉に老朽化するインフラを戦略的に維持管理・更新することが求められている



課題例 2 : 防災教育

現状と課題

- 「正常性バイアス」
- 防災教育の地域差、防災教育に携わる人材の不足

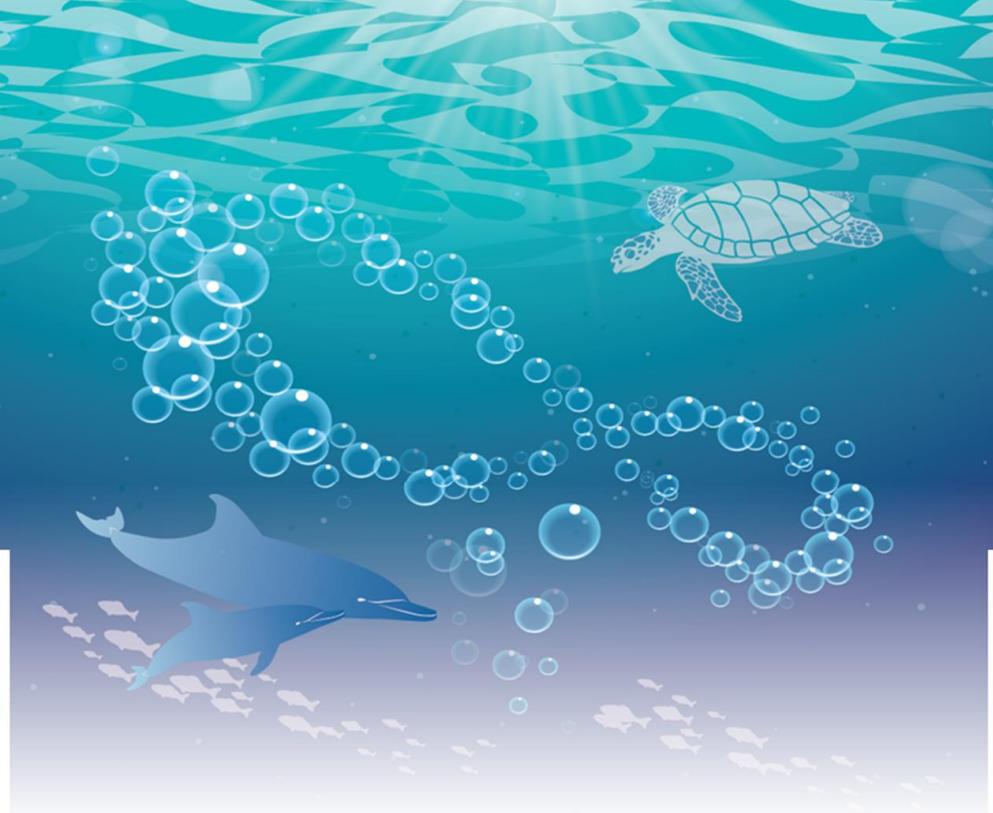
課題例 3 : 要支援者

現状と課題

- 避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針
- 防災教育の地域差、防災教育に携わる人材の不足



プラスチックごみ の削減



大阪ブルー・オーシャン・ビジョン 実行計画

- 2021（令和3）年3月に策定
- 大阪府と大阪市とが共同で策定
- 「2025年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染ゼロ」の実現に寄与するとともにSDGs達成への貢献をめざす

大阪ブルー・オーシャン・ビジョン 実行計画

令和3年3月

大阪府・大阪市



おおさかプラスチックごみゼロ宣言

海洋プラスチックごみについて

- 2019（令和元）年1月、「大阪プラスチックごみゼロ宣言」
 - プラスチックの資源循環を推進し、プラスチックごみによる河川や海洋の汚染の防止に率先して取組みを進めていく
- 2019年5月、「プラスチック資源循環戦略」
 - 3 R + Renewableを基本原則
 - 我が国においては、ワンウェイの容器包装廃棄量（一人当たり）が世界で二番目
 - アジア各国による輸入規制、といった背景
- G20大阪サミットで「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」共有

＜取組課題＞

プラスチックごみ対策と経済の自律的好循環



経済

環境
ビジネス

国際展開

- 海洋プラスチックごみ問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査等
- バイオプラスチックビジネス等の推進
- 海洋ごみ対策などの国際会議等の開催
- 水・環境技術の海外プロモーション

三側面をつなぐ統合的取組

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進事業

G20大阪サミットで共有された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現等に貢献するための計画を策定し、同計画に基づくプラスチックごみの資源循環等を推進するとともに、大阪の取組みを国内外に発信

大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画の取りまとめと推進体制の構築

「地域・事業者の連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」の確立

モデル事業をはじめとするSDGsの取組みに関する情報発信と国際協力の推進

＜取組課題＞

府民の価値観、社会システムの変革

社会



まちづくり

人材育成

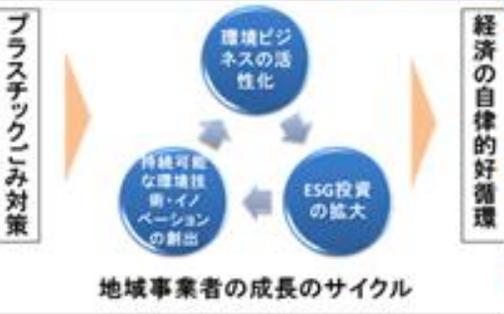
地域活性化

- マイボトル・マイバッグの普及促進
- 公共空間における給水スポットの設置
- 大阪湾の環境改善と府民の環境意識向上
- 環境問題に取り組む若者の育成
- 資源集団回収活動によるコミュニティビジネスの振興

マイバッグ協定



大阪湾のマイクロプラスチック調査



環境

＜取組課題＞

府民運動としてのプラスチックごみ対策の広がり

プラスチックごみゼロ

水環境保全

循環型社会

環境教育

- 海洋プラスチックごみ問題等の解決に向けた環境先進技術シーズ調査等
- 大阪湾におけるマイクロプラスチック、海岸漂着ごみの実態調査
- 大阪湾の海ごみの回収
- ごみの減量と3Rの啓発推進
- 小中学校における環境教育

2025年大阪・関西万博開催

いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives



2025年大阪・関西万博がめざすもの

- ☑ 持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献
- ☑ 日本の国家戦略Society5.0の実現



課題例 2：海洋プラスチックごみ

現状と課題

- 2050年には海洋中のプラスチックごみの重量が魚の重量を超える
- マイクロプラスチック（一般に5mm以下の微細なプラスチック類をいう。）



課題例 3 : 分別 の徹底

現状と課題

- プラスチックごみ量の削減は進んでいる
- 以前として普通ごみの中に資源化が可能なプラスチックごみが混ざる